JSer.info 6周年イベント

自己紹介

• Name : azu

• Twitter : @azu_re

Website: Web scratch, JSer.info



JSer.infoって何?

- JavaScriptについて週一で書くブログ
- 2011年1月16日開始
- 2017年1月16日で6周年(イマココ)



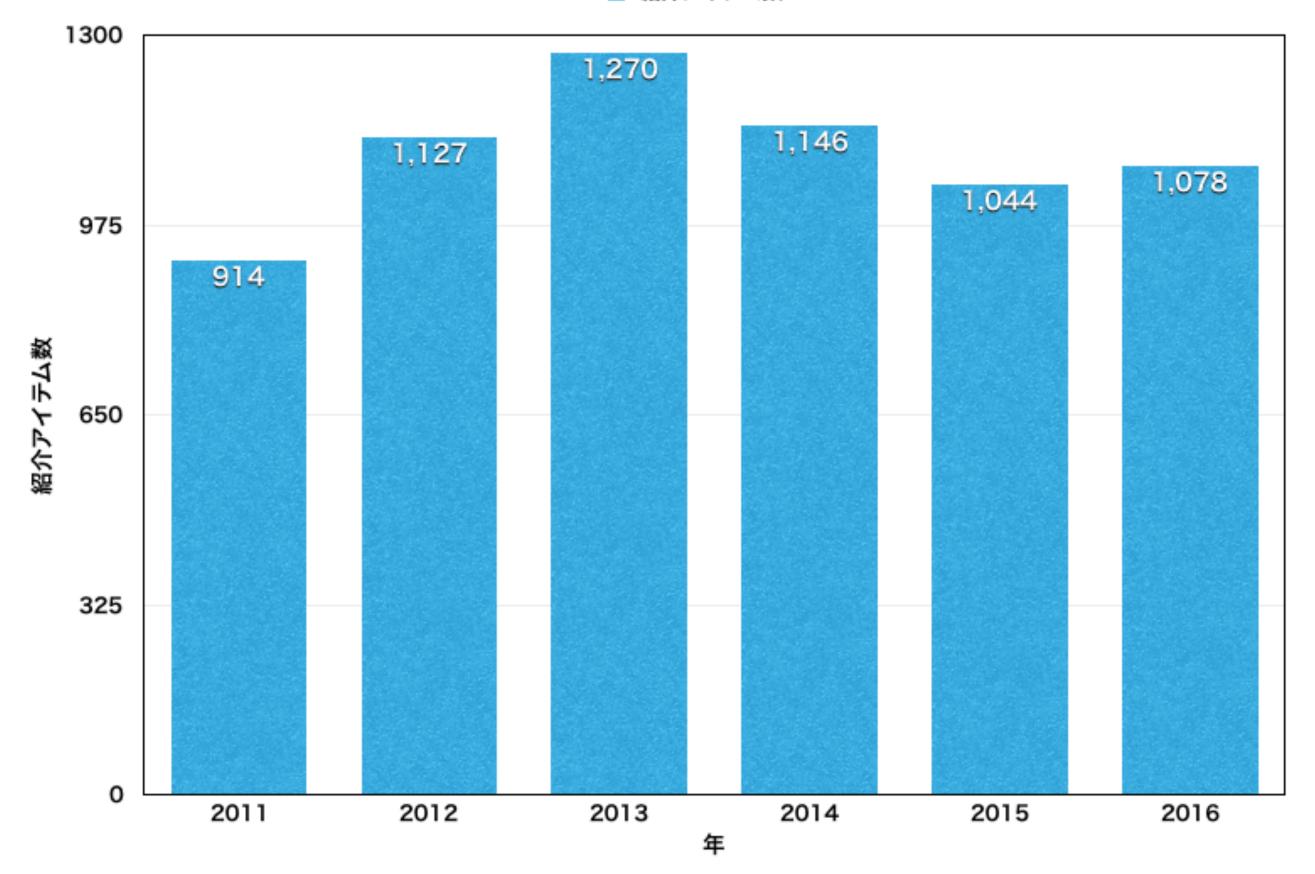
以前言っていた数行の説明文とリンクで世界のいろんなJavaScript情報を紹介するサイト公開しました。よろしくお願いします。 "JSer.info" http://bit.ly/hya9aW



紹介アイテム数

今まで紹介した記事

| 年 | アイテム数 |
|------|-------|
| 2011 | 914 |
| 2012 | 1127 |
| 2013 | 1270 |
| 2014 | 1146 |
| 2015 | 1044 |
| 2016 | 1078 |
| 合計 | 6579 |



JSer.infoで紹介してる記事の傾向の変化

JSer.infoのデータセット

- JSer.infoで紹介した記事(アイテム)を入れた6000以上のJSONデータ
 - タイトル/URL/タグ/説明/関連記事などが入ってる
- jser/stat-js
 - データセットを簡単に扱うためのライブラリ
 - JSer.infoの記事とアイテムの関連付けなどを行える
- MITライセンスで利用できる

JSer.info Data Dashboard

JSer.infoの統計データを集約したダッシュボード

用語

アイテム

紹介したサイト(URLや関連URLを含め)のことを1アイテムとしています。jser/stat-jsを参照

記事/投稿記事

JSer.infoに投稿される1記事のこと。jser/stat-jsではJSerWeekが該当する



Meta

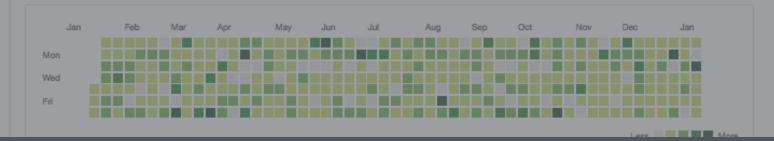
この期間におけるデータです。

合計紹介アイテム数: 1070

合計記事数: 52 最後の投稿記事

- 日付: 2017-01-11
- #312 2017-01-11のJS: Node.js v7.4.0とnpm v4、PhantomJS 2.5.0 Beta、クリーンコード

1070 items in the term



JSer.info Data Dashboard

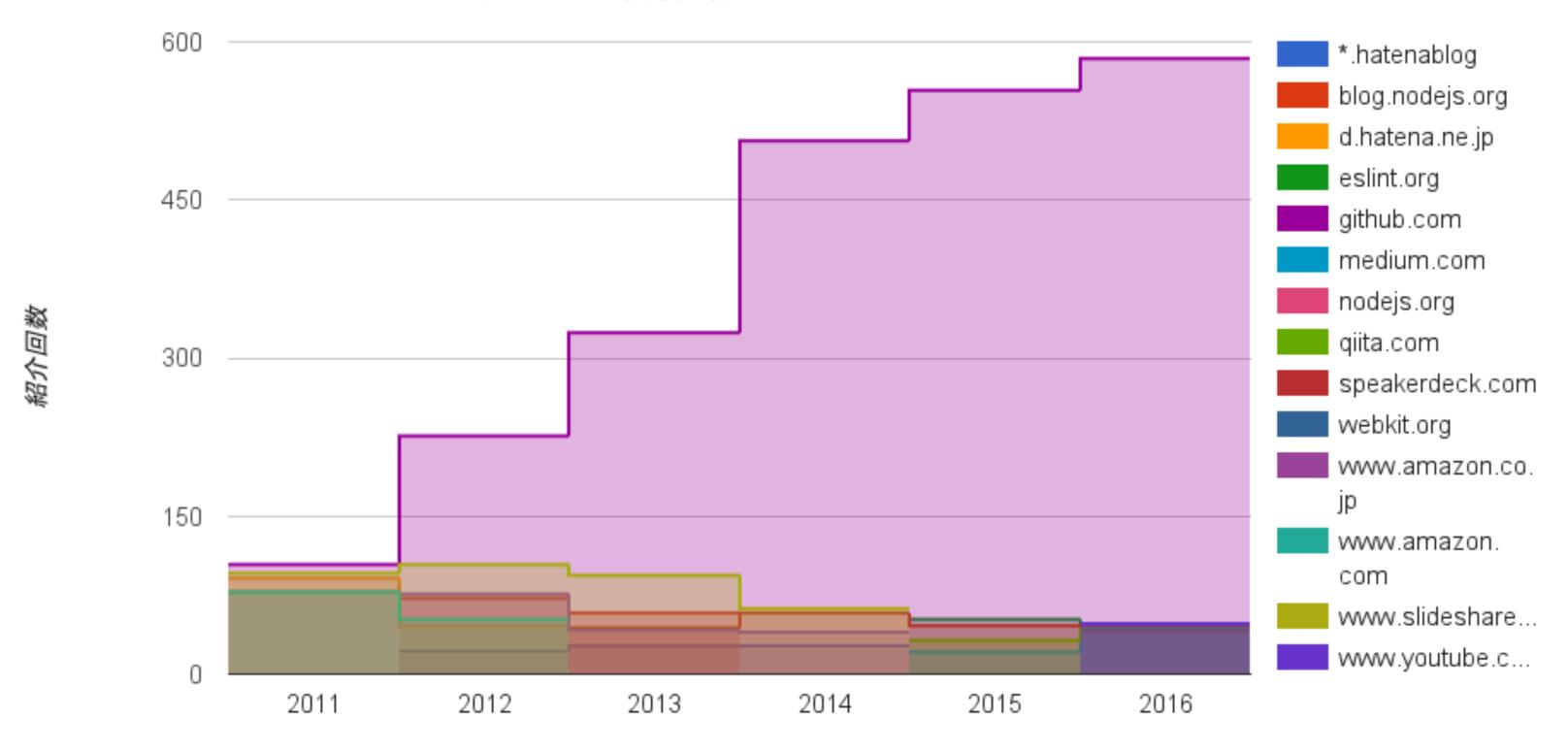
- JSer.infoの投稿/紹介記事データの解析用ダッシュボード
- 年ごとタグの推移、アイテム数などいろんな視点でのデータ
- CSVでダウンロードできる
- このスライドのために作った…

話を戻して、Data Dashboardのデータを見ていく

紹介ソースの推移

ドメイン別

JSer.infoのドメイン別アイテム紹介回数

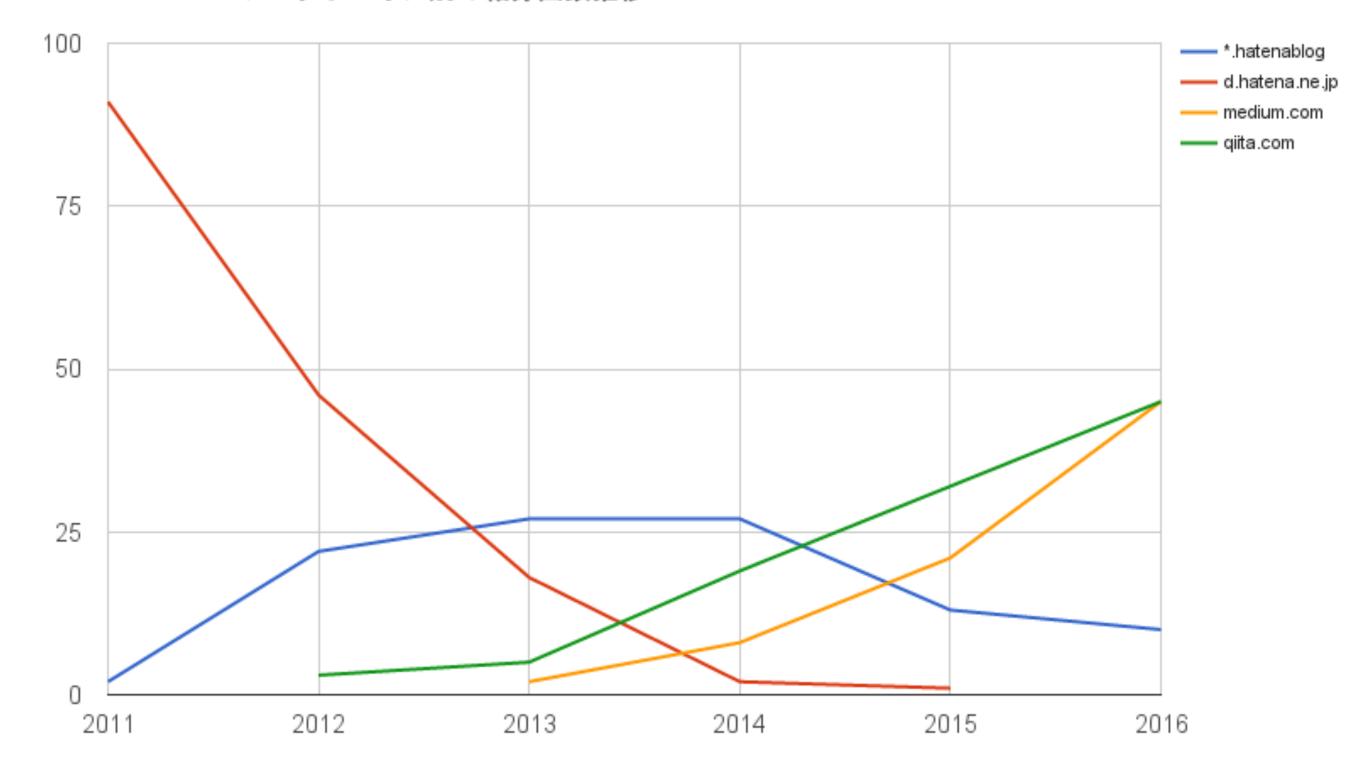


ドメイン別

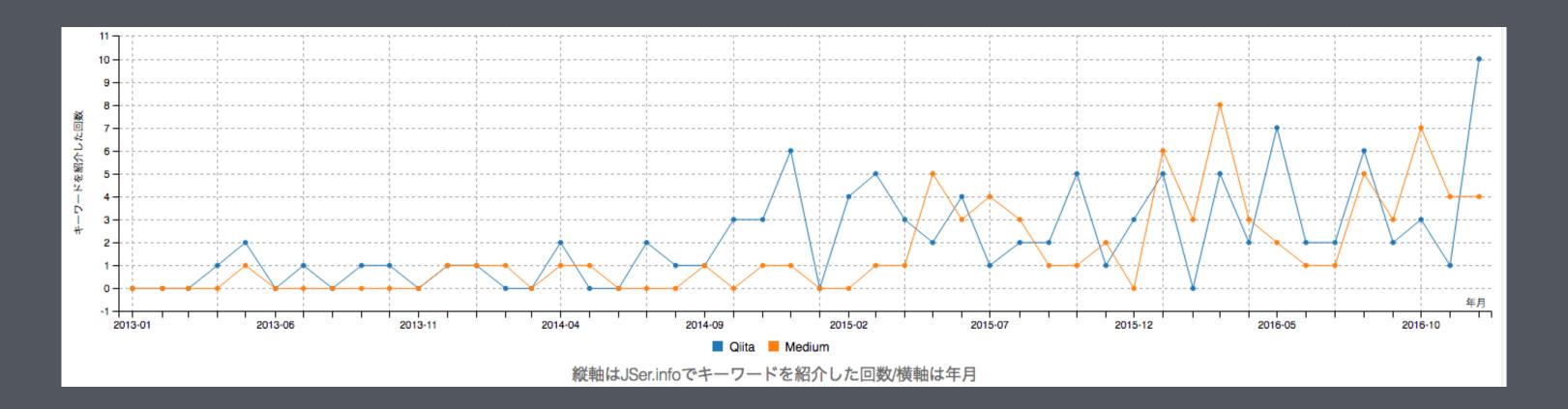
- GitHubは圧倒的に増えている
- リリースノートを書くドメインは紹介されやすい傾向
 - われわれは、いかにして変更点を追うか
- ブログ系のソースとなるドメインは少し変化している
 - Qiita、Mediumなど

ブログ系のドメイン

JSer.info: ブログドメイン別の紹介回数推移



Qiita & Medium



- JSer.infoトレンドで見れる
- Qiitaが12月に伸びるのはアドベントカレンダーが要因

ドメインの変化まとめ

- GitHub、Medium、Qiitaなどのプラットフォーム利用者は増えている
 - 自前のドメインとの見てもらいやすさの違いがある
 - フィードバック/通知/フォローなど
 - Qiita、Medium、ブログ 使い分けコレクション
- プラットフォーム自身も変化する
 - Renewing Medium's focus
 - Contributionの算定基準も変わります Qiita Blog

プラットフォームのメリット・デメリット

- タグやグループと行った"個人"ではない単位でWatchできる
 - => "JavaScript"という情報が流れてきやすいのでWatchが簡単
- JSer.infoとしてプラットフォームを追うのは簡単
- しかし、情報の偏りが出やすいのでプラットフォーム以外も見る 必要がある
 - 例) プラットフォーム上で目立つため乱暴な意見が出やすい傾向

プラットフォーム以外のWatch

- プラットフォーム以外の利用者が周知する場合に利用する場所
 - SNS(Twitter)、SBM(はてなブックマーク)、HN系(Echo JS)
- 個人のブログ/RSS/GitHub/動画サイト...
 - 人がいる所に情報はあるので見る場所は様々になる

JSer.infoへの情報を投げる場所

jser/ping



JSer.info

JavaScriptの最新情報を紹介する週刊プログ

日本語 | 한국어

リアルタイム版 => Realtime JSer.info

2016-10-03のJS: Vue.js 2.0、Babel

6.17.0、複雑なJavaScript

2016年10月03日 ♥ Edit on GitHub ◆ 編集履歴を見る









JSer.info #299 Vue.js 2.0がリリースされました。

Vue 2.0 is Here! – The Vue Point – Medium

2.0ではsnabbdomをforkしたVirtual DOMを導入しているため、要素の更新やライフサイクル 周りが変更されています。

(一方、snabbdom自体はcycle.jsの人達がcollaboratorになりました)

- 2.0 Changes · Issue #2873 · vuejs/vue
- Vue.js 2.0のFeaturesを訳してみる Qiita
- Musi Oto Cilius Otalia たてレレか Oilto













Enter Search



記事を紹介する

目的

- ユーザー投稿ができるようにしたい
 - (自己)推薦したい記事を投稿して欲しい
- JSer.info Pull Request Formは気軽じゃない
- jser/pingは匿名でも投稿できる気軽さを重視
 - URLを投げればIssueが立つ仕組み
 - ついでに@jser_infoにも投稿される

サブ目的

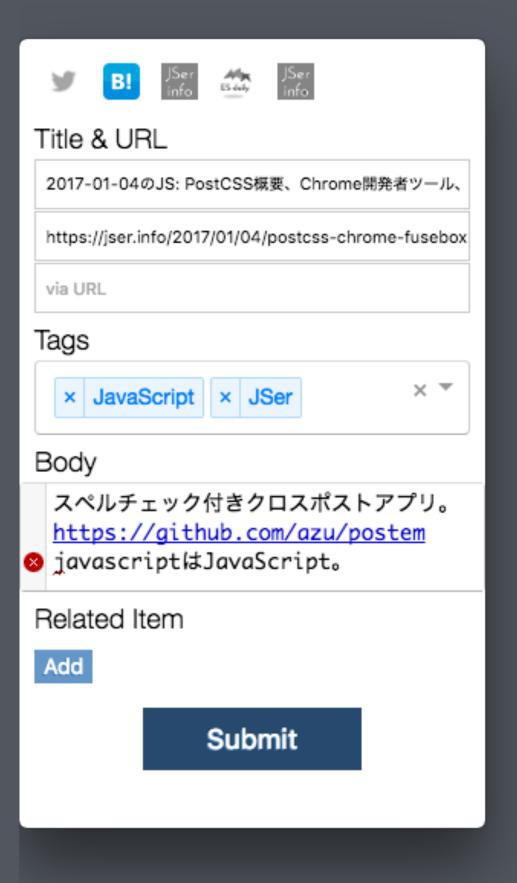
- ストック場所
 - すぐに良し悪しを判断できない場合に、とりあえず投げておける場所
- API
 - github.com/jser/ping#api
 - APIとして動くものが欲しかった

ストックの例

- リリース待ち
 - Rewrite Status · Issue #1090 · Ihorie/mithril.js #40
- 連載もの扱い
 - 単発で良し悪しが判断できない
- 要議論
 - Opinion、修正を投げてみるなど

投稿フロー

- 1. 記事を読む
- 2. 投稿用クライアント(postem)でブクマ
 - textlintで自然言語のLint
- 3. 一週間ぐらい1、2を繰り返して紹介記事のデータを貯める
 - 編集用アプリ利用、Gitterでbotが投稿タイミングを通知
- 4. 貯めたアーカイブを整形
- 5. 整形した記事 + ヘッドラインを書く
 - Pull Request駆動 => CIが自動チェック
 - Atom+linter-textlintでリアルタイムLint
- 6. 記事の完成



投稿フロー

- 基本的に最初の頃と大きくは変わってない
- ブクマ時に説明文を考える、関連を探す
- LintやCIなど自動チェック系
- 更新タイミングの通知
 - Gitter使いにくいのでslackにしたい感じ もする
- 後戻りをできるだけ小さくするデザイン
 - 更新コストの最小化が目的



bot-user @bot-user そろそろ記事更新できそうですよ /cc @azu



azu @azu はい。

投稿フロー

- 投稿は分散的に行う
 - Realtime JSer.infoではリアルタイムに見られる
 - 投稿時に詳細を設計してしまうのは、継続性のボトルネック になりやすい
- 記事化するときに結果統合性が成り立つように集約する
- => 詳しくは次のスライドで

韓国語訳

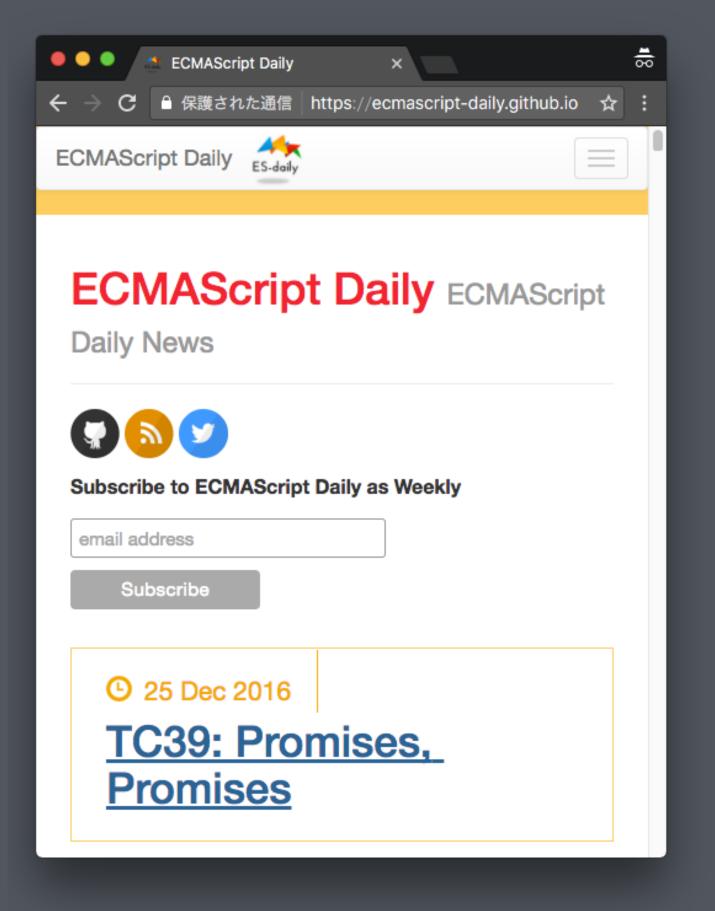


JSer.info 以外の変化

ECMAScript Daily

ECMAScript Daily

- ECMAScript情報サイト
- 去年開始したECMAScriptについて扱う 情報サイト
- ECMAScriptの情報サイトを始めて1年 経った | Web Scratch

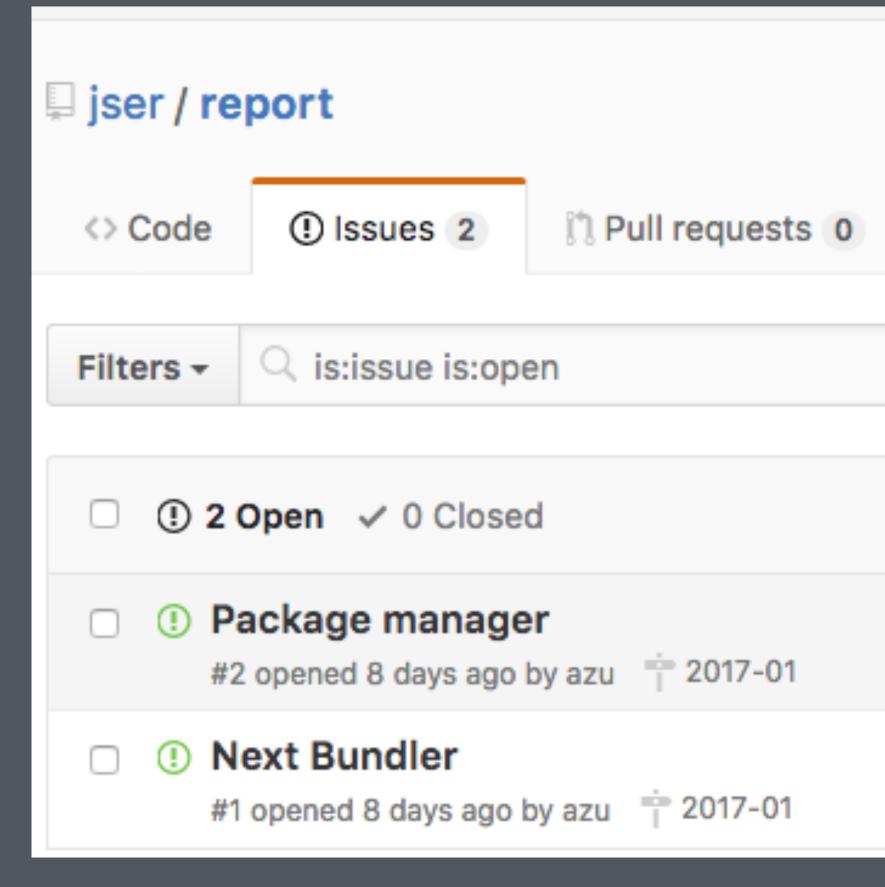


ECMAScript Daily

- ECMAScript DailyもECMAScriptの情報を見ていてメモする場所 が欲しかったのでサイト化した
- 習慣 => サイト化
- 恐らく唯一のECMAScript専門サイト...

今後

- トピックベースのレポートを書く方法 を検証してる
 - 中期的な課題を解決したい
 - github.com/jser/report/issues
- 一番大事なのは時間的なコスト
 - 継続的にやるためにはどうやっても 必要
- 今年は何かを検証したい



まとめ

- HTTPS化した
- jser/ping作った
- 投稿フローはあまり変わってない
- ECMAScript Daily続けてる

Next: JSer.infoの作り方 →

参考

- JSer.infoの遊び方 JSer.info
- JSer.info 300回目 && https化 && ユーザー投稿機能 JSer.info
- GitHub Issueでやってるコミュニティ
 - Issues · dyweb/weekly